



小坂図書館新着図書



※()の中の数字は
分類番号です

★小説・エッセイ

- 地先／乙川優三郎(913)
- 飛雲のごとく／あさのあつこ(913)
- 落日／湊かなえ(913)
- ムゲンのi／知念実希人(913)
- 命あれば／瀬戸内寂聴(914)

★実用書

- 偉人たちの辞世の句／若林良(281)
- 紙幣の日本史／加来耕三(337)
- 恐竜まみれ／小林快次(457)
- 暮らしてみたい世界のかわいい街／
MdN編集部(748)
- はじめてでもよく分かるラグビー観戦入門／
斉藤健仁(783)

★児童書

- ほら、ここにいるよ／
オリヴァー・ジェファーズ(E)
- 青いあいつがやってきた!？／松井ラフ(K913)

時代を越えて走り続けた110年 郷土館 小坂鉄道の歴史展

残すところあとわずかとなりました。記念硬券の販売を期間終了まで延期します。ぜひご来館ください。

- 《期間》12月19日(木)まで
- 《開館》9時～17時(最終受付16時30分)
- 《休館日》毎週月曜日休館(祝日の場合はその翌日)
- 《入館料》無料 《記念硬券》1枚100円

祝 秋田県民俗芸能功労者表彰 中村保夫さん(濁川)

11月19日、秋田県庁第2庁舎教育庁ホールにて、濁川の中村保夫さんが秋田県民俗芸能功労者表彰を受けました。小坂町からは初めての表彰です。保夫さんは、戦後途絶えていた「濁川の虫送り」(小坂町指定無形民俗文化財)の復活に尽力し、後継の育成や行事の保存等の功績が認められ、今回の表彰となりました。表彰後、米田教育長との懇談で保夫さんは「身に余る光栄ですが、多くの地域住民が協力し、地域の伝統行事を継続してきたからこそ表彰されたのだと思います。地域の方々には感謝したいです」と話されていました。



米田教育長との懇談



表彰者集合写真
(前列左端:中村保夫さん)

おはなしランフ 「クリスマス」

子どもの催しもの (参加無料)

- 【日時】12月28日(土)10時30分～11時30分
- 【対象】幼児～小学生・保護者
- 【会場】小坂図書館 ◇自由参加・無料



お問い合わせ先 図書館 (TEL29-2207) 郷土館 (TEL29-4726)

坂高だより12月号

●修学旅行(2年生)

11月5日(火)から3泊4日の日程で、京都・大阪奈良を訪れました。海外からの観光客にも絶大な人気を誇るエリアだけに、どこに行ってもたくさんの方が訪れていました。金閣寺、清水寺、薬師寺、東大寺、奈良公園のほか、班別自主研修では全体のコースにない寺社仏閣や文化施設などを見学。目的地への道だけでなく、お土産選びでも迷ってしまったことは、旅の思い出のひとつです。大阪では、海遊館とUSJを満喫。好天にも恵まれ、無事に全日程を終了しました。日頃、地元ではできない体験をした4日間。今後の高校生活に向けて、フルチャージ完了です。

立ち回り体験と飽きることもない2日間でした。また、回り舞台や切穴など、明治の時代から令和になっても変わらない仕掛けや操作技術に、時代を越えて受け継ぐことの大切さを感じました。芸術の秋にふさわしい1日となりました。

●小坂小学校ものづくり教室

11月13日(水)、小坂小2年生を皮切りに、各学年6回にわたり、高校生が小学校の授業に参加する企画です。以前は環境技術科だけの取り組みでしたが、数年前から普通科も加わるようになり、多くの生徒が小学生の皆さんと交流できるようになりました。参加する授業は、図画工作や理科、総合的な学習の時間など、年度や学年によつて多少の違いはありますが、1つの作品を作り上げる過程のお手伝いをさせていただいています。ポンドがすぐに乾かない、イメージどおりにならないなど高校生なら予測できることも学年によつては難しいこともあり、一緒に考えることでコミュニケーション力や問題解決力の向上につながる体験もできました。小坂小学校の皆さん、ありがとうございました。



●芸術鑑賞

11月5・8・12日の3回に分けて、学年ごとに康楽館で観劇をしました。入場してから芝居開始直前まで、役者さんが客席を回って声をかけてくださり、舞台への期待も高まりました。「康楽宝船」の歌詞にあるとおり、時代物の人情芝居に始まり、舞踊ショーでの華麗な舞や艶やかな女形、そして恒例の

●12月中旬～1月上旬の行事予定

- 12月19日(木) 冬季校内対抗
- 12月20日(金) 2学期終業式
- 12月21日(土)～1月13日(月) 冬季休業
- 1月14日(火) 3学期始業式